高島市民生委員児童委員協議会連合会

ふだんのくらしのしあわせ便

第1号　2026年11月



第２回全員研修会 7/3

びわっ湖 ミンジー
滋賀県民生委員・児童委員キャラクター

協議会連合会理事会　役員一覧

役　職	氏　名	所　属
会　長	中村　仁	安曇川民児協会長
副会長	中江　勢津子	高島民児協副会長
〃	越山　信平	今津民児協会長
理　事	國友　一	マキノ民児協副会長
〃	古本　美由紀	〃
〃	小川　二三子	今津民児協副会長
〃	三田村　喜作	〃
〃	清水　勉	朽木民児協会長
〃	大黒　舜	朽木民児協副会長
〃	今北　あや子	〃
〃	清水　喜久男	安曇川民児協副会長
〃	小島　とし子	〃
〃	上野　眞	高島民児協会長
〃	古原　久志	高島民児協副会長
〃	上原　里子	新旭民児協副会長
〃	藤本　太平治	〃
〃	川﨑　正美	主任児童委員連絡会代表
監　事	大藤　耕平	新旭民児協会長
〃	福井　朝登	マキノ民児協会長

「ご挨拶」 高島市民生委員児童委員協議会連合会会長 中村　仁

錦秋の候、平素は私たち民生委員児童委員（民生児童委員）の活動に多大なご理解ご支援を賜りありがとうございます。

「高島市民生委員児童委員協議会連合会（市民児協連）」は、高島市内の６つの「民生委員児童委員協議会（民児協）」が、月に一度の会長会、主任児童委員連絡会での情報交換、また、年間３回の全員対象の研修会などを通じて、一人ひとりの民生児童委員のよりよい活動につながることを目指しています。来年１１０周年を迎える民生児童委員制度は、住民による地域福祉の増進を目指すもので、全国で２２万人余の民生児童委員が活動しています。高島市内では、昨年１２月１日の全国一斉改選（任期３年）で厚生労働大臣から委嘱を受けた民生委員児童委員１６１名がそれぞれの担当地域の見守り活動などを行っています。

ただ、地域コミュニティの変容をはじめとして、昨今の社会の急激な移り変わりの中、全国的にも話題になっている民生児童委員の担い手不足の状況は、高島市でも例外でなく、市内で８名の民生児童委員が欠員となっていることも事実です。このことも含め、時代に対応した民生児童委員のあり方、求められている活動など多くの課題は、民生児童委員の力だけでは解決することは出来ません。幅広く地域の皆様からも積極的なご意見などをご教示いただければ幸いです。今後とも、皆様と共に「住民による地域ふだんのくらしのしあわせの増進」に努めて参りたいと思います。何卒よろしくお願いします。

【マキノ地域】

「見守りをしている方から〝ありがとう〟と言われた」
「何気ない会話を続けていくと少しずつ距離が縮まる実感がある」

私たちマキノ民児協は、「やるなら楽しく自分の地域をより良く」をモットーに「やりがい」を大切にして日々活動しています。

毎年開催している「高齢者の集い」も17回目を迎え、今年も沢山の高齢者の方々の笑顔を見て開催の喜びを噛みしめました。

地域の皆様、行政の関係機関のご協力を得ながらこれからも活動を続けて行きたいと思います。


「高齢者の集い」

マキノ民児協	
委員数	２７名
（男18名 女8名 欠員1名）	
人口	４８２７人
世帯	２４０６世帯
高齢化率	４６％



【今津地域】

「明るく元気に前向きに」をモットーとしている私ども今津民児協は、令和7年12月の一斉改選により、主任児童委員2名を含む30名のメンバーでスタートしています。

この内10名が再任、残る20名が新任です。

毎月1回の定例会は、活動方針の確認や情報提供の場としています。

また、高齢者部会・障がい者部会・児童部会・広報委員会の4つの部会等を組織し、各部会が主となって、関係機関や小中学校と連携しながら様々な活動に取り組んでいます。


「きらきらフェスタでの活動」

今津民児協	
委員数	３４名
（男15名 女15名 欠員4名）	
人口	１００４６人
世帯	４８８９世帯
高齢化率	３９％



【朽木地域】

私たち朽木地区民児協は、皆様が安心して生活できるよう、特に高齢者や一人暮らしの方などの声かけや見守りを行っております。

私たちは皆様の身近な相談相手として活動しておりますのでお気軽にお声掛け下さい。

これからも、朽木住民は皆家族という気持ちで頑張ってまいりますので宜しくお願い致します。



「民生委員・児童委員の日　広報活動」

朽木民児協	
委員数	１４名
（男5名 女9名 欠員1名）	
人口	１３９３人
世帯	７０４世帯
高齢化率	４９％



高齢化率とは、総人口に占める65歳以上の人口の割合。

【高齢化率（%）＝高齢者人口÷総人口×100】

人口データ２０２６年７月末時点となります。

【安曇川地域】

昨年12月の定員増により県内151余の単位民児協の中でも屈指の大規模民児協になりました。勿論、民児協活動も伝統的に充実したものです。

「地域住民の立場からの社会福祉の増進」を目指し、各委員の担当地区での日常的な見守り活動などを行っています。

毎月の定例会では、委員間の情報共有と活動の際の経験などの情報交換を心がけ、各委員が孤立せず互いに繋がり合う様努めています。

また、高齢者・児童・障がい者の三福祉部会では研修や体験活動を通じて、各委員の活動の幅を拡げる取り組みを進めています。

安曇川民児協	
委員数	40名
（男27名 女13名）	
人口	11980人
世帯	5700世帯
高齢化率	37％





「ふじの里 夏祭り交流」

【高島地域】

高島民生委員児童委員協議会では、地域の皆さんが安心して暮らせるまちづくりを目指し、日頃から担当地域の高齢者の見守り活動を行っています。

また、障害者・児童・高齢者の3つの部会に分かれ、それぞれ特色ある活動を実施しています。

障害者部会は大地作業所で利用者の皆さんとエコフォスター活動に取り組み、児童部会は高島学園であいさつ運動を実施しています。高齢者部会は陽光の里で利用者の皆さんとゲームなどを楽しみながら交流を深めています。

これからも地域に寄り添い、人と人とのつながりを大切にした活動を続けてまいります。

高島民児協	
委員数	24名
（男10名 女12名 欠員2名）	
人口	5487人
世帯	2592世帯
高齢化率	40％


「高島学園・あいさつ運動」

【新旭地域】

新旭民生委員児童委員協議会では、多くの委員が仕事に就きながら活動を行なっておりますが、一期（3年）で退任する委員が多くなっています。また仕事を続けながら委員活動を行うことに負担感を持つ委員も多く、なり手不足も大きな課題になっています。

一方、退任された方からは「様々な経験や出会い、学びの機会を得られた」との喜びの声を聞いております。福祉を理解していただける方が着実に地域に増えていると感じるところです。

新旭町は南に安曇川が流れ、西には琵琶湖西岸断層帯があり洪水や地震に備える必要があります。そのため継続してより実践的な防災研修にも取り組んでおります。

新旭民児協	
委員数	29名
（男22名 女7名）	
人口	10319人
世帯	4777世帯
高齢化率	33％



「プランターの花による啓発」

高齢化率が7％を超えた社会を「高齢化社会」、14％を超えた社会を「高齢社会」、21％を超えた社会を「超高齢社会」（5人に1人以上）といいます。

2026年度の事業

５月２０日（水）
高島市民児協連総会
第１回全員研修会

６月１２日（金）
県民児協連総会

◆交換民児協
６月１７日（水）
朽木・安曇川
６月２０日（土）
新旭・高島
６月２３日（火）
マキノ・今津

７月 ３日（金）
第２回全員研修会

１０月２９日（木）・３０日（金）
全国民生委員児童委員大会

１２月 ４日（金）
理事研修
東近江市民児協・
大津市民児協との交流

２月１７日（水）
第３回全員研修会

《第１回全員研修会》

「災害に備える民生委員・民児協組織としての取り組み」

講　師：菅野　拓　氏

大阪公立大学 文学研究科 准教授

今回の研修会では、民生委員として防災にどう対処すればいいかについて学びました。「防災」と聞くと、避難所を開設することを思い浮かべますが、現在の避難所生活は決して十分とはいえず、特に高齢者や障がいのある方など、支援を必要とする方にとっては大きな負担となります。民生委員として災害に備えるために大切なのは、日頃から地域のつながりを大切にし、顔の見える関係を築いておくことです。平常時からの見守りを災害時の支援につなげる仕組みづくりが重要だと学びました。

《第２回全員研修会》

「ゲートキーパー養成講座」

講　師：竹内　志津香　氏

NPO法人ゲートキーパー支援センター 理事長

今回の研修会では、悩みを抱えていたり、自死のおそれがある方への接し方について学びました。大切なのは、相手の話を否定せず、まずはじっくり聴くこと。「死にたいなんて言ってはいけない」「元気を出して頑張ろう」といった安易な励ましではなく、相手の言葉をそのまま受け止めることが大切です。「これまでよく頑張ってこられたんですね」と、ねぎらいや温かい言葉をかけることで、安心して話せる関係を築いていきたいと思います。

主任児童委員連絡会

「主任児童委員連絡会」は市内６つの単位民児協の主任児童委員２名の計１２人で活動しています。

主な活動は赤ちゃん訪問・子育て広場の開催、月１回の連絡会では子育て関係の研修をおこなっています。

赤ちゃん訪問は市と連携をとりながら生後３ヶ月の乳児のおられるご家庭を訪問させていただいています。令和７年度の訪問数は１７２人でした。訪問の際には温かく迎えてくださり感謝しています。

昨年より０～３歳のお子さんとその家族の方を対象に土日の居場所のひとつとして子育て広場「りんご広場」を開催しています。
参加された方には好評をいただき喜んでいます。

【りんご広場の予定】
（場所：安曇川世代交流センター）
１２月１２日（土）
３月１３日（土）

今後もお子さんの健やかな成長を応援していきます。



高島市民生委員児童委員に関する懇談会

「民生委員・児童委員の活動をさらに充実させるために」高島市では、令和１０年１１月の一斉改選に向けて、懇談会を開催しています。

高島市は高齢化が進む中、民生委員・児童委員の担い手不足が課題となっています。懇談会では、委員の活動負担を軽減し、より活動しやすい環境を整えるための検討を進めています。

民生委員・児童委員は、地域の皆様の安心・安全を守り、困りごとに気づき、必要な支援へつなぐ重要な役割を担っています。地域を支える一員として、この活動にご関心をお持ちの方は、ぜひお気軽にお問い合わせください。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

高島市民生委員児童委員協議会連合会
事務局
（高島市役所 社会福祉課）
☎０７４０-２５-８１２０

